

パブリックコメント制度の結果公表 安城市一般廃棄物処理基本計画

本紙2月15日号などで「安城市一般廃棄物処理基本計画(案)」について、意見を募集しました。今回、寄せられた意見に対して、市の考え方をまとめましたので公表します。なお、寄せられたご意見とそれに対する考え方は、清掃事業所、市政情報コーナー、中央・地区公民館、市ホームページで閲覧できます。
※意見は、趣旨を損なわない範囲で要約しました。
●提出数 2人(8件)

■主な意見と市の考え方
意見 燃やせるごみから紙ごみを2割減量する計画と思われるが、家庭からの燃やせるごみの4割が生ごみであり、収集や処理において発生するCO2は紙ごみよりも多いと思われる。マンションなどの住民は、コンポストを使い畑などで生ごみを処分する手段がない。ごみの主役である生ごみの減量に真剣に取り組む姿勢が見当たらない。
市の考え方 ごみの20%減量には、生ごみの減量も不可欠

です。これには、各家庭での処理が最も効率的ですので、今後も生ごみ処理機器の購入補助を積極的にを行います。
※計画の40ページ「②生ごみの減量化」の重点項目に傍線部分の記述を追加。
「生ごみ処理機器の購入に対する補助を積極的に行うとともに、生ごみ減量化の事例等を市民に情報提供します。」

意見 地域の各団体に実施される集団資源回収について、団体ごとの実績がわかるようにすべきではないか。
市の考え方 各地域の団体ごとの実績や方法などを周知して、集団資源回収の実施を促進します。
※計画の43ページ「③教育施設等における資源回収の促進」の重点項目を以下のとおり変更します。
「定期的に資源回収の必要性や回収実績等を紹介し、資源回収を促進します。」

問い合わせ▼清掃事業所
(☎76-3053)

5月15日(木)～21日(水)は総合治水週間

近年、安城市では宅地化が進み、雨水がたまり、染み込んでいく田畑がなくなってきました。このため大量の水が川に流れるようになり、東海豪雨(平成12年)のような水害が多く発生するようになりました。
市では、総合治水として、水害を減らすため、雨水を流す河川や下水道の整備を進め、同時に雨水をためられる調整池などを整備しています。



■雨水貯留浸透施設の補助
雨水貯留浸透施設を知っていますか？これは、雨水をためたり、染み込ませたりすることのできる「小さな調整池」のようなもの。市では、これらを設置する人に対して、補助を行っています。
雨水貯留施設▼雨水をためる

ことのできる施設。たまった水は、散水などに活用できます。
①既存浄化槽転用雨水貯留槽(浄化槽を転用したもの)
②市販雨水貯留槽(市販されている100ℓ以上の貯留タンク)
雨水浸透施設▼雨水を染み込ませることのできる施設。
③雨水浸透ます(内幅が各30cm以上で、透水性を持つます)



④雨水浸透管(管径5cm以上で、透水性を持つ管)
⑤浸透U型側溝(内法25cm以上で、透水性を持つ側溝)
⑥透水性舗装(10㎡以上の施工範囲で、厚みが3cm以上の透水性を持つ舗装)
※限度額は、1筆あたり15万円。設置する施設により、補助条件が異なります。
■ビジュアルボードフェア
総合治水を解説した写真や資料の展示会です。
●とき 8月2日(出)～7日(入) 午前9時～午後5時(入)を除く
●ところ 作野公民館

問い合わせ▼土木課

姉妹都市への交換学生決定



姉妹都市のアメリカ・ハンチントンビーチ市とオーストラリア・ホブソンズベイ市へ派遣する交換学生・引率教諭の10人が決まりました。
派遣されるのは次の皆さん。
(敬称略)
ハンチントンビーチ市▼写真前列左から 岡田将治(安城北中3年)、神尾龍(安城西中3年)、百済綾恵(東山中3年)、姫野優季(篠田中3年)、服部

郁子(里町小学校教諭) ホブソンズベイ市▼写真後列左から 安藤加菜(安城南中3年)、榎原実咲(明祥中3年)、小島茜(安祥中3年)、鳥山桃世(桜井中3年)、錦見禎昇(篠田中学校教諭)
※派遣期間6月24日(火)～7月9日(休)。

問い合わせ▼市民活動課

地球温暖化へ待ったなし！環境問題を考えよう あんじょうエコカレッジ

5回以上受講すると卒業証書を交付します。

- とき/内容 下表のとおり
- ところ 文化センターほか
- 定員 40人(先着順)
- 申し込み 5月19日(月)～6月6日(金)午前8時30分～午後5時15分(出)を除く)にエコネットあんじょう事務局(環境首都推進課内)へ
- ※各回ごとの申し込み不可。

問い合わせ▼環境首都推進課



とき	講師(敬称略)	内容
6月28日(出)	神谷輝幸(エコネットあんじょう会長)	今、地球のためにできること
7月19日(出)	鉄崎幹人(アウトドアアタレント)	三河の自然
8月9日(出)	山田容三(名古屋大学大学院准教授)	奥三河地域の森林を育てる
8月30日(出)	百瀬則子(ユニーク環境社会貢献部長)	未定
9月20日(出)	篠田陽作(豊田工業高等専門学校講師)	わたしたちのくらしと水
10月11日(出)	坂梨一郎(元名古屋山植物園長)	花育て花飾り

※時間はすべて午後1時30分～3時30分。

安城桜まつり 写生大会 写真コンテスト入賞者決定



清原朋果さんの作品

■写生大会

●応募数 321点
最優秀賞は次の皆さん。
(敬称略)
1年 水野紗貴(桜町小)
2年 山口晴子(文山西小)
3年 山村修平(高棚小)
4年 近藤香穂(安城北部小)
5年 大矢柚香(安城東部小)
6年 清原朋果(桜町小)
※このほか各学年で優秀賞6点。

(優秀賞)
浅岡由次・古久江正博・高村安磨・仲道圭介・藤埴建二
※このほか入選10点、佳作15点。

■表彰式

●とき 6月1日(日)午前10時30分
●ところ 文化センター

■入賞作品の展示

●とき 5月27日(火)午後1時～6月1日(日)正午
●ところ 文化センター

問い合わせ▼商工課

最優秀賞・優秀賞は次の皆さん。
川治諒子「春の公園」
(敬称略)